

様式2（第3の6関係）

会 議 の 概 要

1 会議名（審議会名）	宝塚市社会福祉審議会（令和3年度第1回）
2 開催日時	令和3年（2021年）5月18日（火）午前10時～午後12時
3 開催場所	オンライン会議と対面形式の併用 （宝塚市立中央公民館 203・204）
4 出席委員（敬称略）	<オンライン参加者> 井上聖、田中遼平、長岡恵美、福本芳博、福住美壽、松岡克尚 <会場参加者> 奥村信子、久保田久男、藤井博志
5 公開不可・一部不可 の場合の理由	
6 傍聴者数	0人
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>1 「宝塚市地域福祉計画（第3期）の策定について」</p> <p>(1) 審議結果の概要</p> <p>パブリックコメントを受けて修正を行った箇所について説明を行った。</p> <p>本会議後の修正については、会長および事務局に一任いただく。</p> <p>(2) 審議における主な意見 (会長)</p> <p>P57 セーフティネットシステムの推進（包括的な相談支援体制の構築）と記載があるが、セーフティネットシステムという言葉の中に相談以外の様々な意味が含まれている。かっこ内の相談という文言を削除したい。</p> <p>2 宝塚市第5次障害（がい）者施策長期推進計画の令和3年度事業計画について</p> <p>(1) 審議結果の概要</p> <p>今後の計画の評価方法について事務局より説明を行った。 評価方法については意義なし。</p>

	<p>(2) 審議における主な意見</p> <p>(委員) 計画の評価については、現場の声を聴いたうえで行って欲しい。</p> <p>(事務局) 現場の声については評価項目の「外部評価」に反映させていく。</p> <p>(委員) 雇用就労の分野について重点項目として取り上げられているのが雇用者側の意見のみとなっている。民間企業がどのような支援をすればいいのかという視点にたっている E189 を追加した方がいいのではないか</p> <p>(事務局) 重点項目として追加する方向で検討する。</p> <p>(委員) 災害時要援護についての記載がない。また、子ども部門や学校、教育委員会との連携も必要だがその記載がない。</p> <p>(事務局) 重点事業としてピックアップはしていないが、取組は行う。記載については検討します。</p> <p>(会長) D155 の「児童生徒のボランティア」という記載を「障碍(がい)を持っている児童生徒」と記載を変更してはどうか</p> <p>(事務局) 記載の変更について検討します。</p> <p>(委員) 市役所の行革推進課で実施しているような仕組みで評価を行っていくということか。</p> <p>(事務局) 庁内検討会のような庁内だけで完結するものではなく、社会福祉審議会やその他様々な委員会や協議会に意見聴取を行う。</p> <p>(委員) 現段階では難しく考えず、まずは現在考えている方法で実施しながら修正を加えていく。</p>
--	---